



## 理事長ご挨拶

日頃より、私どもの活動にご理解ご協力ありがとうございます。

本年は、台風が日本近海に接近し天候不順ではありましたが、プログラム変更することなく「自然とふれあおう！わんぱく KIDS」全日程を無事に開催できました事、ご報告させていただきます。多くの個人団体のご支援により開催することができました、心より感謝申し上げます。

私どもは、自分の考えを持ち、他者の考えを認め、社会で率先して役割を担うことのできる自立した人々が協力する社会「自立型共生社会」の実現を、理念に活動しています。

本キャンプはそのひとつとして、自然とのふれあいにより五感を研ぎ、人とのふれあいにより対話力を養うことを目的に実施しています。特に、4日目の班別自由行動は、目的、企画やタイムスケジュールなどを、班のメンバーで相談し決める主体性を重視したプログラムです。意見がなかなか合わず苦勞する班もありましたが、最終的にはみんなで協力しまとめ上げ楽しそうに活動していました。子供たちがそれぞれしっかり意見を述べ相談している姿は大変ほほえましく、また頼もしいものでした。

本年はジュニアボランティアリーダーとして中学1年生2名の参加があり、自覚を持って主体的に活動してくれました。その姿をメンバーが見ていて「中学生になったら自分も参加し手伝いたい。」と言ってくれたことは大変うれしい出来事でした。

本キャンプが、児童、生徒、学生リーダー、スタッフなど参加する全員の自立心、共助心を培う一助となれば幸いです。今後とも、ご支援の程よろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人 シンク・イー 理事長 喜多 隆正

## ジュニアボランティア募集について

当事業では、ボランティアリーダー育成の一環として、メンバーとして参加経験のある中学生・高校生の「ジュニアボランティア」の募集をしております。

プログラム体験に加え、運営に参加することで異年齢の集団生活や組織の中で役割をもって行動する機会となります。

6年生の保護者の方は来年度のご参加をご検討ください。

※募集の内容につきましては、来年度の開催要綱が決定次第、ご登録いただいたメールアドレスにご案内をお送りさせていただきます。ご了承ください。



食事の約束の説明、子供と「いただきます」の号令をとる中学生リーダー(後列2人)

## 実施概要

構成団体 主催 特定非営利活動法人 シンク・イー  
後援 中央区教育委員会  
特定非営利活動法人 東京中央ネット  
協力 中央区立宇佐美学園  
公益社団法人 小田原青年会議所  
特定非営利活動法人 宇佐美江戸城石丁場遺跡保存会

主催団体 理念 「自立型共生社会の実現」  
事業名称 第18回「自然とふれあおう！ わんぱく KIDS」IN 宇佐美  
事業目的 青少年の健全育成・ボランティアリーダーの育成  
事業コンセプト 「自分でできることは自分です。できないことは助け合う。」

開催日程 平成29年8月6日から8月10日 4泊5日  
開催拠点 中央区立宇佐美学園とその周辺地域及び小田原・湯河原地域

事業概要 子ども：3～6年生の男女各1～2名 リーダー：2～3名  
合計10～12名で1つの班を構成。全12班  
班別行動を基本とし、海・山・川のなどの豊かな自然環境の中で各アクティビティを体験する組織キャンプ。寝室は学年を考慮した男女別の8室

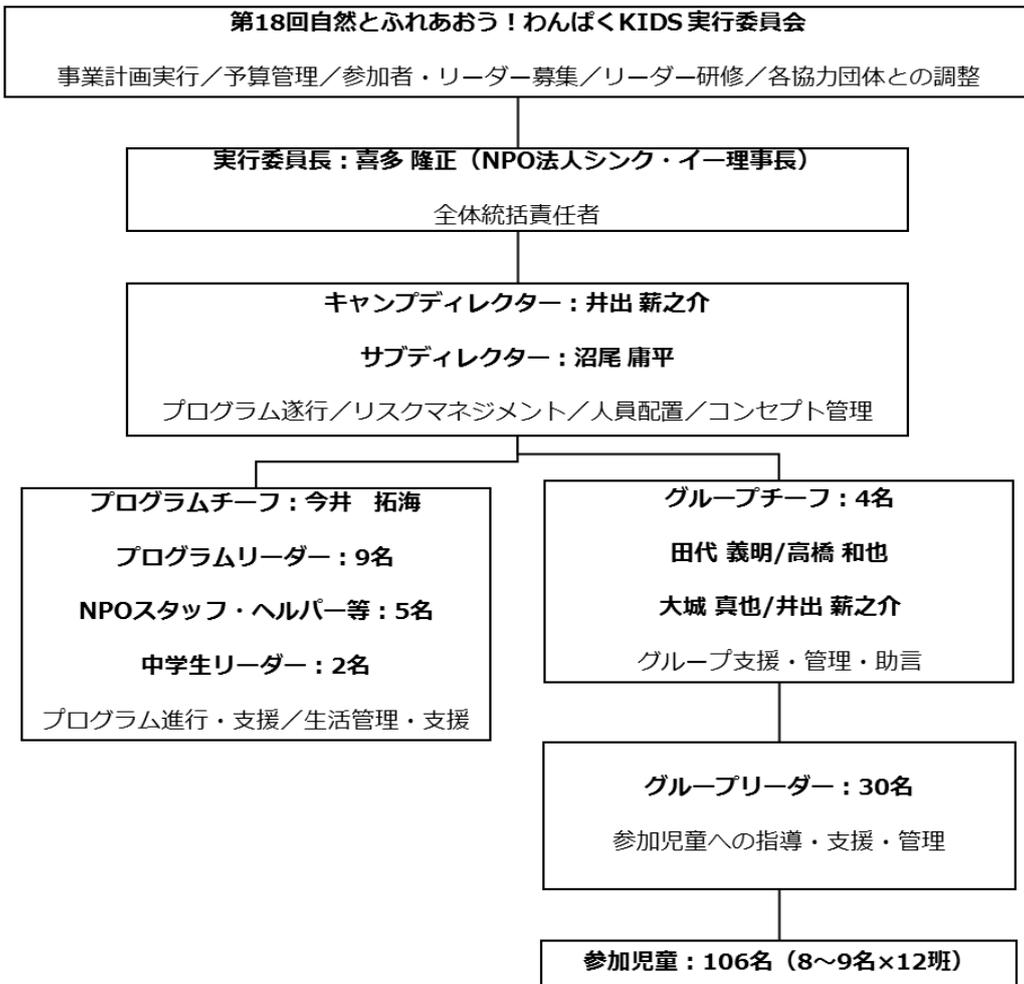
参加者 中央区在住・在籍の児童3～6年生 計106名  
ボランティア人員 中学生リーダー 2名  
高校生リーダー 1名  
大学生・大学院生 34名（文教・帝京など）  
社会人・リーダーOB 8名  
地域の方 6名（宇佐美・湯河原地域）  
NPO・協力団体 10名  
宇佐美学園職員 約20名

問い合わせ先 特定非営利活動法人 シンク・イー  
MAIL：[kids2017@tokyochuo.net](mailto:kids2017@tokyochuo.net) TEL：03-6661-0843

写真&報告書DL URL：<http://www.tokyochuo.net/meeting/kids/jigyou/wanpaku2/index.html>  
「わんぱく KIDS 宇佐美」で検索 QRコードはこちら  
(9月中旬にアップ予定です)



# 組織・役割



## プログラムのポイント

### ■わんぱく KIDS の約束

- 1、自分でできることは自分でしよう！
- 2、ひとりではできないことは助け合おう！
- 3、あいさつをしよう！
- 4、身の回りはきれいにしておこう！
- 5、生き物はたいせつにしよう！
- 6、リーダーになんでも相談しよう！

### ■方針

生活重視（あいさつ・清掃・整理整頓・履物をそろえる・身体をよく拭いてから浴室を出るなど）

### ■清掃・整理整頓

毎朝清掃と荷物整理をし、身の回りを自ら正す経験から生活面での自立への気づきを促す

### ■食事

手をつける前に自分の食事量を考慮し、同じテーブルのお友達とシェアをし、残さないようにする  
嫌いなものは目標量を決めて食べる努力をする

### ■班のキャラクターづくり

班のシンボルとなるキャラクターを作り、班員としての意識を高める  
作成したキャラクターを班旗とし、仲間としての意識を高める

### ■山・川・海での自然体験

都会で出来ない体験により自然への理解を深める  
自然での遊びを通じて常にチャレンジをし、成功・失敗体験をする

### ■班別自由行動の計画

班ごとに決めたスローガン達成のため、4日目のプログラムを話し合い計画する  
自己分析、集団の意思決定、自立への気づき  
自己・他者を大切にすることの重要性の認識

### ■江戸城石丁場遺跡散策

身近な地域からの歴史理解(中央区と宇佐美のつながりなど)

### ■炊事体験・ひものづくり・食育ガイダンス

他の生き物の命をもらって生きていることへの気づき  
家族をはじめ多くの人たちの労力があって食事ができることへの意識付け  
出汁からつくる豚汁や、鍋での炊飯など日本の食文化への理解

### ■思い出発表会・キャンドルファイヤー

最後の夜にこれまでの思い出を発表し、全体の一体感と達成感を高め、キャンプの収束とする

## 5 日間の様子

	1 日目 (8 月 6 日)
朝	T-CAT 集合・出発 (7:30)  トイレ休憩 (海老名 S.A.)  湯河原幕山公園着 川遊び
昼	昼食 (弁当) 湯河原幕山公園出発 宇佐美学園着 入所式 (宇佐美学園体育館にて) オリエンテーション レクリエーション  入浴 夕食
夜	キャラクターづくり  消灯 (21:00) リーダーミーティング



①



②



③



④

- ① 幕山公園での川遊び体験 水をかけあっています
- ② 川遊び体験2 水が冷たくて涼しいー！！みんなでピース！
- ③ 宇佐美学園体育館でのレクリエーションの様子  
人間知恵の輪をやりました！
- ④ 各班で5日間のシンボルとなるキャラクターを考え、  
プラ板と班旗を作りました！

2日目 (8月7日)	
朝	起床 朝のつどい (7:00) 朝食  宇佐美海岸着 磯浜あそび
昼	昼食 (弁当) 磯浜あそび  宇佐美学園着 入浴  夕食
夜	宇佐美の歴史・石丁場遺跡講演  消灯 リーダーミーティング



①



②



③



④



⑤

- ① 磯浜遊び！ 雨雲をはねのけ元気に泳ぎました！
- ② 水路づくり、大きな水路ができています！
- ③ 磯遊びの様子 ヤドカリ、カニ、魚、ナマコたくさんの生き物を捕まえ観察しました
- ④ 虫籠に入らないほど大きなフグを捕まえました！
- ⑤ 3日目の裏山散策で巡る遺跡の講演を受けました  
当時の服装や、石切の仕組みなどの実演を交えての講演は何度聞いても面白いです！

	3日目 (8月8日)
朝	起床 朝のつどい 朝食 清掃  班別行動 (ローテーション) ・裏山遺跡散策 ・ひものづくり ・プール
昼	昼食 班別行動 (ローテーション)  炊事体験(炊飯、豚汁、ひもの)  入浴 夕食
夜	4日目の班別自由行動の計画  消灯 (希望者テント泊) リーダーミーティング

①



②



③



④

⑤



⑥

① 干物づくりの様子 鰯の開き方をおそわりました

② いよいよ実践! 真剣に鰯を捌いていきます!

③ 炊事体験! おいしそうな豚汁ができたよー!!

④ 裏山遺跡散策 こんな大きな岩を切れるの?  
講演で見た写真より、実物は迫力がすごいです

⑤ この日から希望者はテント泊をしました

⑥ 4日目の班別自由行動の計画 班をもっと良くするために  
どんな一日にするか話し合いました

4日目 (8月9日)	
朝	起床 朝のつどい 朝食 清掃  班別自由行動 海、工作、プール、街探検 体育館遊び、発表会練習等
昼	昼食 (弁当)  班別自由行動 海、工作、プール、街探検 体育館遊び、発表会練習等  入浴 夕食
夜	発表会 キャンドルファイヤー 消灯 (希望者テント泊) リーダーミーティング



①



②



③



④



⑤

- ① 班別自由行動その1 砂浜に班の名前を書いてパシャリ!
- ② 班別自由行動その2 街探検しながらゴミ拾い!
- ③ 班別自由行動その3 発表会準備、皆で出し物を話し合っ、役割決めて、道具を作って…大忙し!
- ④ 思い出発表会の様子 裏山散策の劇をしています!
- ⑤ キャンドルファイヤーの様子

5日間の思い出を振り返りました

	5日目 (8月10日)
朝	起床 朝のつどい 朝食 大掃除 退所式 宇佐美学園出発 トイレ休憩 (新島ドライブイン) 石垣山一夜城歴史公園到着 自由行動



昼	昼食 (弁当) トイレ休憩(海老名・用賀) T-CAT 解散 (19:00)
---	--

### <サブディレクター報告 (NPO・シンク・イー 沼尾 庸平) >

今年は暑さによる頭痛や発熱などでアクティビティに参加できない児童が一人も出ず、全員が同じプログラムをこなすことができました。また体調不良だけでなく、大きな怪我や事故もなく子供たち全員が元気に5日間を過ごし、帰れたことは何より素晴らしいことです。

生活面では、中学生がリーダーシップをとり子供たちに掃除や食事の配膳、就寝前の準備などを説明してくれました。それに応えるように子供たちは日を追うごとに自ら役割をもって行動するようになり、4日目からはすべての班が時間通りに行動できるようになってきました。

また、生活面だけでなく各アクティビティでも子供たちは大いに活動を楽しんでいました。アクティビティの内容も大切ですが、楽しむためには安心できる環境が大切です。子供たちにとってそれぞれの班が安心できる居場所であったからこそ、5日間を笑顔で過ごすことができたのだと思います。これはグループリーダーのサポートの賜物です。キャンドルファイヤーでは最終夜までの思い出を語り、子供たちだけでなくグループリーダーも別れを惜しんで涙を流している姿が印象的でした。

「自立と共生」を目標に様々なことにチャレンジし、強くつながった子供たちと学生リーダーそれぞれの今後の成長が楽しみです。この報告書をきっかけに5日間の思い出を語り、子供たちがどんな経験をしてきたのかご家族で振り返りご家庭や学校での生活につなげていただければ幸いです。今後とも宜しくお願い致します。

### <プログラムチーフ報告 (教育学部 3年生 今井 拓海) >

私はプログラムチーフという全体の進行役として参加させていただきました。初めての役割だったので不安だけでしたが沢山の元気な子どもたちのおかげで、とても楽しく活動することができました。今年は台風の影響で子どもたちが全力で楽しめないのではないかと心配になる場面もありました。しかし、雨が降っても、変わらず元気に活動する子どもたちを見て、安心すると同時に、子供たちの逞しさを引き出すわんぱく KIDS の良さを再確認しました。

今年のわんぱく KIDS は子どもたちとグループリーダーの絆がより一層深いものだったと思います。それは4日目の班別自由行動で見てとれました。事前に計画をするのですが、うまく計画できる班もあれば、決まらない班もあります。そんな試行錯誤を繰り返しながら、お互いを理解し合い自分たちの計画したプログラムを実行することで、班の絆がより深まっていったのが分かりました。もちろん、そこにはリーダーという欠かせない存在がいてこそ、班の絆は成長していくのだと思います。

私は他にも子供を対象とした色々なボランティアに行っていますが、わんぱく KIDS ほど自分のことを考え、見つめ直すことができるボランティアはないと思っています。安易な気持ちで教職を目指していましたが、わんぱく KIDS に参加することで、自分に足りないものに気が付き、このままで先生になれるのかと自分を顧みる機会となりました。今は「絶対に教職を取って先生になろう」と思えるようになりました。そんな素晴らしい機会を得て、わんぱく KIDS には感謝しかありません。ありがとうございました。



## 協賛

東京海上日動火災保険(株)  
(株)ロイヤルパークホテル

東京海上日動あんしん生命(株)  
(株)建設技術研究所

## 物品協賛・協力

花王(株)  
大和物産  
小坂こども元気クリニック  
(株)ネオ・コミュニケーションズ  
(一社)シーフードスマート

(株)秋山商店  
(株)隅田屋商店  
(公社)東京青年会議所 中央区委員会  
天麩羅 天音

古屋法律事務所  
富江 裕子  
永塚パートナーズ法律事務所  
(株)サヨカ  
(株)トミタ  
大森造園建設(株)  
(株)日本ワークサービス  
下目黒歯科内科  
高松建設(株)  
タチバナアーツ管理(株)

(株)小川商会  
半澤 勝己  
(株)マウンテン・ワン  
(株)サプル  
飯塚 宜広  
桑原 宏史  
(株)ダヴィンチ  
朋和商事(株)  
(株)中央コミュニティー  
(株)セントラルエステート

(※順不同 敬称略)

<当報告書に関するお問い合わせ先>  
特定非営利活動法人 シンク・イー  
Tel: 03-6661-0843  
Mail: [kids2017@tokyochuo.net](mailto:kids2017@tokyochuo.net)